

# 麻生区町連だより

2018(平成30)年2月1日発行



あさお

区の花  
ツツジ

あさお

区の木  
アサギ

発行所 麻生区町会連合会

http://www.asao-chouren.com/

発行人 会長 角山 雅計

事務局 川崎市麻生区役所

地域振興課地域活動支援係

電話 965-5113

印刷 関メディアタワシの窓新聞社

## 新年のごあいさつ 麻生区町会連合会会長 角山 雅計

新年、明けましておめでとうございます。

平成30年の新春を皆様と共に迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます。

また平素は、麻生区町会連合会の運営、諸事業の推進に町内会・自治会の皆様の温かいご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

麻生区町会連合会は、「人と人のつながり」を最も大切なものと考え活動しております。また、当会は区内最大の住民組織として、災害時に住民同士が互いに助け合える土壌づくりや住民自治、住民福祉の発展のために最大限寄与していかねばならないと考えております。

昭和57年に麻生区の発足とともに当連合会も誕生して、今年で37年目を迎えました。発足当時は71町会で組織されていましたが、現在は106町会、会員数は約47,600世帯の規模にまで成長してまいりました。これも、歴代の会長をはじめ、役員・会員の皆様が、よりよい地域社会の実現のための取り組みにご尽力してきていただいた賜物であると心から感謝申し上げます。

麻生区町会連合会としては、今後も川崎市とのパートナーシップを發揮し、「人と人のつながり」「顔の見える関係づくり」をキーワードとした、安全・安心な生活を営める地域づくりに力を尽くしてまいります。

結びになりますが、本年が麻生区民の皆様方にとりまして幸せ多き年となりますことを心よりご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。



## 新年のごあいさつ 麻生区長 北沢 仁美

新年、明けましておめでとうございます。

麻生区町会連合会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、皆様には昨年1年間、川崎市総合防災訓練、あさお区民まつり、麻生区地域包括ケアシステムの取り組み等、さまざまな取り組みを通して、麻生区政へ多大なるご支援、ご協力を頂きましたことを、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

麻生区といたしましては、引き続き町会連合会の皆様からのご協力をいただきながら、子どもからご高齢の方まで、「誰もが、いつまでも安心して暮らせる地域づくり」の実現に向けて尽力してまいります。

さて、麻生区町連だよりにつきましては、昨年2月号より紙面のリニューアルが行われ1年がたちましたが、麻生区内の地域紹介として「どんど焼き」「麻生区内の夏祭り紹介」「町会の防災訓練紹介」と新規記事を積極的に盛り込み、益々充実した紙面内容になっていると思います。町連だより編集委員をはじめとする麻生区町会連合会の役員の皆様はこの場をお借りして改めてお礼申し上げます。皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。



## 平成29年度自治会等地縁による 団体功労者総務大臣表彰受賞について

当連合会の角山会長が、平成29年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰を受賞し、昨年の11月29日(水)に総務省地下2階講堂にて表彰式が行われました。全国各地の135名の方が受賞しました。

## 市民車座集会 開催

平成29年12月16日(土)に市民車座集会在麻生市民館で開催されました。川崎市「総合計画第2期実施計画」・「行財政改革第2期プログラム」の策定に向けて、素案を福田市長が説明した後、出席者から市政・区政に関して活発な質疑応答が行われました。



## 中島 泰己 氏(万福寺町内会前会長) 平成29年度川崎市自治功労者に

今年度の川崎市自治功労表彰者に、麻生区から中島泰己氏(万福寺町内会前会長)が選ばれました。

自治功労者表彰は、町内会長などを10年以上務め、地域住民の福祉増進と住民自治の振興に貢献し、特に顕著な功績のあった方を表彰しています。各区長からの推薦により、市自治功労者選考委員会で選考しています。

氏は、平成19年から町会会長を務められているほか、麻生区町会連合会会長などの要職を歴任し、よりよい地域づくりに尽力されてきました。

贈呈式は、2月13日(火)に中原区の市総合自治会館で行われました。

ご受賞おめでとうございます。



## 麻生区町会連合会「勉強会」開催

恒例となりました「地域を知る」をテーマとした日帰り勉強会を、麻生区町会連合会研修・勉強会担当委員会主催により町会長・自治会長を対象に昨年の11月16日(木)に開催しました。

今回は、劇団民藝と株式会社リョーサン川崎物流センターを見学しました。

黒川にある劇団民藝では、稽古場の見学や担当職員から民藝の1950年4月の創設から現在に至るまでの歴史の他、発声方法や地方公演についての話がありました。また質問コーナーでは、参加者から多数の質問

がありました。次の訪問先の株式会社リョーサン川崎物流センターでは、最初に会社概要の説明を受け、案内を受けながら物流センター内を見学した後、リョーサンの会議室にて、今回の訪問先の近隣町内会である、はるひ野町内会の松井会長から町内会の活動などについて有意義なお話をいただきました。



劇団民藝 稽古場で劇団員の皆さんと記念撮影



株式会社リョーサン  
物流センター内で電子部品発送の様子を見学

それぞれの特徴がある地域の劇団と会社の見学は大変に興味深く、時間に限りがあったことが惜しまれる中、盛況裡に閉会となりました。

## 平成30年麻生区 賀詞交歓会開催



平成30年1月9日(火)、新百合ウエントワンビル・多目的ホールにおいて、麻生区5団体(麻生区町会連合会・麻生区社会福祉協議会・麻生区商店街連合会・麻生防犯協会・麻生防火

協会)の主催による平成30年麻生区賀詞交歓会が盛大に開催され約270名が参加されました。

舞台上では、山本浩真麻生区社会福祉協議会会長の主催者代表あいさつ、田中正博麻生警察署長の来賓祝辞に続き、北沢仁美麻生区長の祝辞の中で、昨年のサッカーJ1リーグで初優勝した川崎フロンターレに感謝状が贈呈され、改めて会場全体で優勝をお祝いしました。

また、土方泰司麻生防火協会副会長の万歳三唱の後、同協会の小澤智会長の閉会のことばで閉幕となりました。